



▲仮装の魅力を語る坂口さん

若者たちの間で流行している、コスプレ。様々なキャラクターを忠実に再現した仮装は、日本だけでなく世界からも注目を集めている。そんな、コスプレを全力で楽しむ祭りがあると聞き、天竜区最北端の町、水窪町を訪れた。

仮装する商店街

町の中央に位置する水窪商店街。

普段は穏やかな時間が流れるそこへ足を踏み入れると、私の目に飛び込んできたのは、装いをガラリと変えた商店街の姿だった。

メインストリートの両脇には露店が立ち並び、地元の若連が祭り囃子を奏でて練り歩く。

道を行き交う人々は、祭り衣装の人や、懐かしいアニメのキャラクターのコスプレなど、様々な格好の人ばかりで思わず目を奪われた。

非日常の風景に我を忘れてみると、賑やかな笑い声とともに大がかりな出し物が曳かれてきた。

なにやら巨大な戦車のような出し物。聞くところによると、仮装劇のための舞台だという。

賑わう人混みをかき分け、商店街を移動していた出し物が動きを止めると、数十人の役者たちが衣装を整えたり、なにやら道具を持ち出したりと、にわかに慌ただしくなる。

そして始まる仮装劇。役者たちがところどころアドリブを加えながら、軽快に進んでいく劇は、思わず笑ってしまう面白さがあった。

「水窪祭りは、仮装劇が目玉の一つ」と、水窪出身の者から聞いていたが、これほどのクオリティとは思ってもみなかった。

仮装劇が終わると、足早にその場を去る役者たち。他の参加者による次の劇が控えているのだ。先ほどの劇に魅了された私は、話を伺

うべく彼らの背中を追いかけた。

祭り好きな住民

話を聞かせてくれたのは、先ほど仮装劇を演じていた竜戸連の連長を務める坂口能達さん。

竜戸連のシンボルマーク、獅子の刺繍が施されたハンチング帽が似合う坂口さんは、祭りについて嬉しそうに語ってくれた。

「水窪の祭りっていうのは、特別だよ。他の地域にはない楽しみというか、特別な仮装がある」そう語って坂口さんは、様々な仮装で祭りを楽しむ竜戸連の住民たちを見やる。その視線には、どこか誇らしげな感情が込められていた。

「昔、祭り好きな衆はばかりでね。何をやるにもよし、やるかかって、動き出しが早いんだ。積極的っていうか、みんな楽しんでもうって感じ」聞けば、先ほどの仮装劇も、皆で意見を出し合っ

って作り上げたという。

今回のテーマは、アカンバチ。地元でよく見かけるスズメバチを題材にして、十数年も温められてきた超大作。坂口さん自身も「ここまで大掛かりになるとは思わなかった」と、苦笑いだ。

祭りの準備は暮らしの一部

「参加してるとこの組も同じだろうけど、祭りってのは絆を保ってくれる場だ。皆で集ってまとまって一つの仮装を作り上げる。飲み食いしながらやるのが良い。台詞合わせをして、コミュニケーションをとりながら面白い賑やかに。とにかく、楽しくやってくるから続くんだろうよ」

シーズンになると、生活の一部になっている。楽しそうに語る坂口さんだったが、今後の祭りに

ついて話が及ぶと、顔色がにわかに暗くなった。聞くと、普段に比べて格段に賑やかな祭りの時期でさえも、徐々に人は減っているという。

「昔に比べてさ、やっぱり人は減って来てるんだよ。屋台の引き回しとか、仮装だつて大変になる。だからこそ、若い衆が帰ってくるように、水窪に注目してもらおうというか、脚光を浴びせられるようにせにやらんよな」

脚光を浴びる町

地元の皆さんが、工夫を凝らした仮装をしたり、劇を行ったりと、全力で祭りに取り組んでいる背景には、水窪への大きな愛があった。

もちろん、楽しむために全力なのだろう。だが、その裏側にはいつも、隠しきれない地元愛が、若者たちに、再び水窪を見てほしい、帰って来てほしい……という熱い思いがあるのだろう。

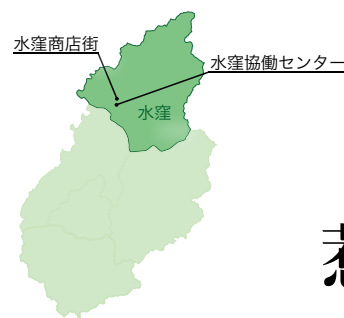
「とにかく、盛り上がりつつあるところを見せたい。仮装は人目を引き、他にないイベントになる。カメラを持ったお客さんが来て、仮装の写真なり屋台の写真なり撮って帰る。そしたら、田舎にもこんな祭りがあるのかって、注目を集められる」

坂口さんは商店街を見つめながら、熱く語ってくれた。その目線の先では、若連が横笛を吹きながら練り歩いている。子供たちがお面をかぶり、楽しそうにはしゃいでいる。今も昔も変わらない、ハレの日の風景が、そこにはあった。

「長く喋っちゃったけど、結局、仮装するのは地域の楽しみみたいなもんだし、よその衆を引き寄せる魅力の一つなんだろう。後につなげるためにも、守らねばいかんね」

浜松市の最北端にありながら、脚光を浴びる町。そこには祭り好きな住民たちの、熱い思いがある。

暮らしが見える。感じる体温。
Tenryu + Plus



北遠随一の面白さ 惹きつけられる `仮装` の魅力

田舎暮らしを照らす `光` case.9 「脚光を浴びる町」